

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	民生委員・児童委員の認知度となり手確保について
調査期間	2024年5月13日（月曜）～5月26日（日曜）
設問数	全6問（分岐設問除く）
対象モニター数	8,692名
回答モニター数	4,656名（53.6%）

【調査結果概要】

民生委員・児童委員は「福祉にくわしいご近所さん」として、身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関とのつなぎ役をボランティアで務めます。

このアンケートは、市民の民生委員・児童委員に対する意識や関心についてお尋ねし、今後の民生委員・児童委員のなり手確保に向けた施策を立案する際に参考とさせていただくために実施しました。

「民生委員・児童委員に関する活動についてどの程度知っているか」という質問については、全く知らない（13.2%）、名前は聞いたことがあるが活動内容は知らない（45.7%）という結果でした。

また、「あなたの地域で民生委員・児童委員の活動に接したり、見たことがありますか」という質問についても同様の傾向がみられ、接したり見たことがない（65.2%）という結果であったことから、民生委員・児童委員の活動について、市民の方により知って頂くための施策が必要であると考えます。

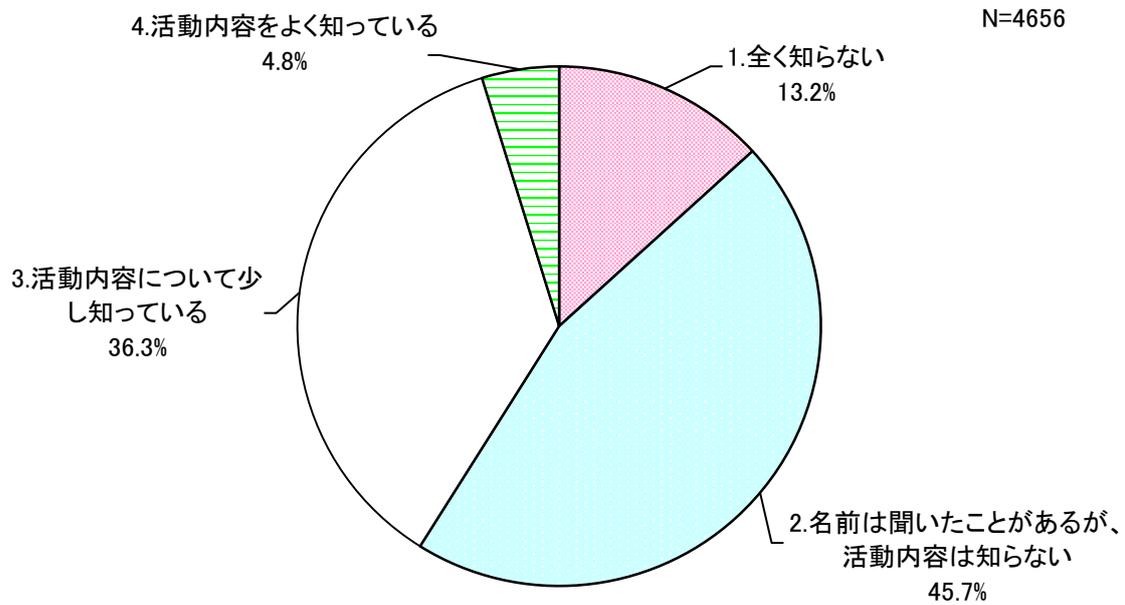
「あなた自身が民生委員・児童委員になることに興味がありますか」という質問については、興味がない（34.6%）、あまり興味がない（45.7%）という結果で、その理由としては、責任が重そう（42.8%）、活動時間がない（41.1%）、精神的負担を感じそう（37.2%）と、責任の重さや活動時間を理由に挙げられている方が多くおられました。

さらに「あなたが民生委員・児童委員になるとすれば、どのようなことがあればなりやすいと思いますか」という質問については、自分にあつた時間で活動できる（55.9%）、活動に見合った報酬がある（46.1%）、地域福祉活動をするための研修内容が充実している（33.7%）といったご回答を頂きました。

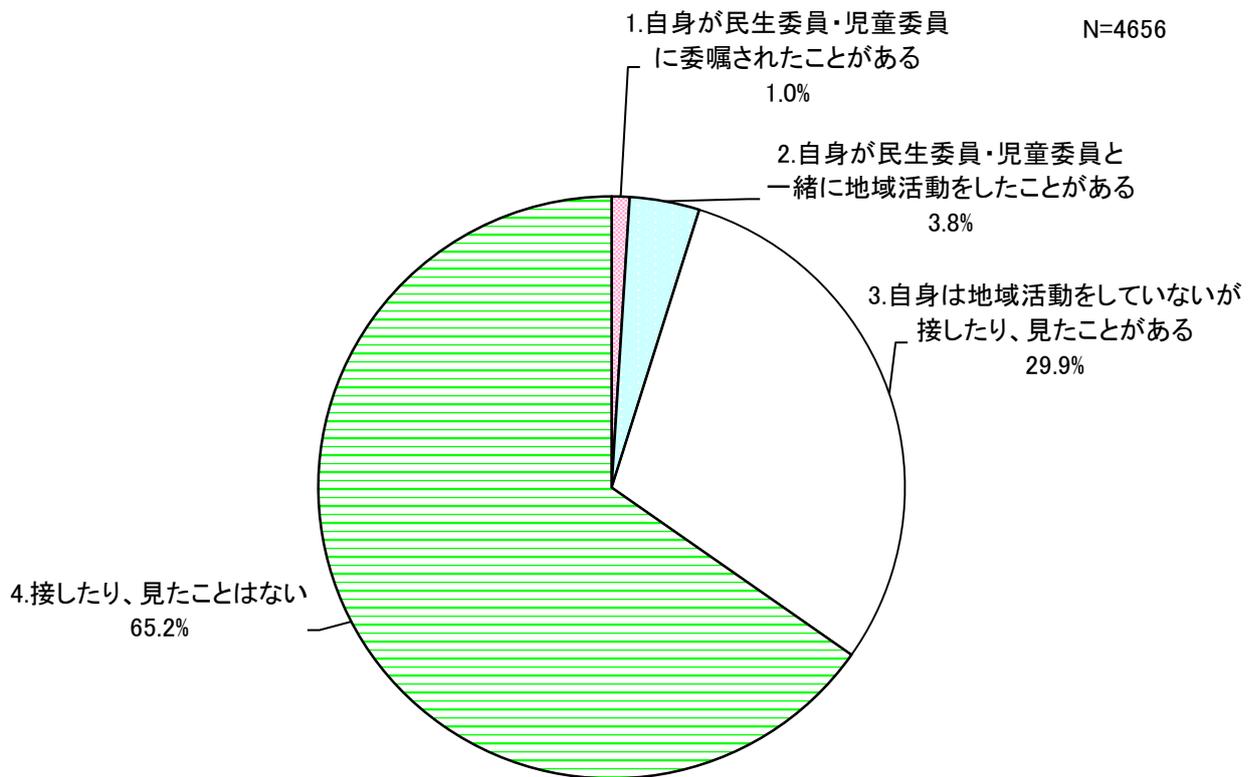
民生委員・児童委員のなり手の確保には、限られた時間の中で活動ができるように、事務負担の軽減や研修内容の充実を図る必要があるのと同時に、責任が重そうと回答した方が4割以上となっていることから、心理的負担の軽減を図っていくことが重要であると考えます。

皆さまからいただいたご意見を踏まえ、今後も民生委員・児童委員のなり手確保にあたって、より有効な施策を検討してまいります。

問1 民生委員・児童委員に関する活動についてどの程度知っていますか。

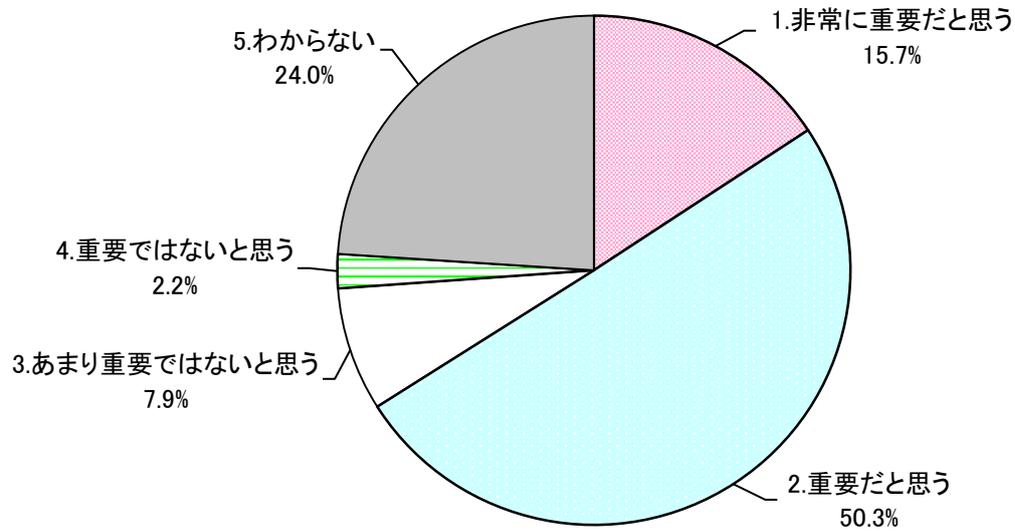


問2 あなたの地域で民生委員・児童委員の活動に接したり、見たことがありますか。



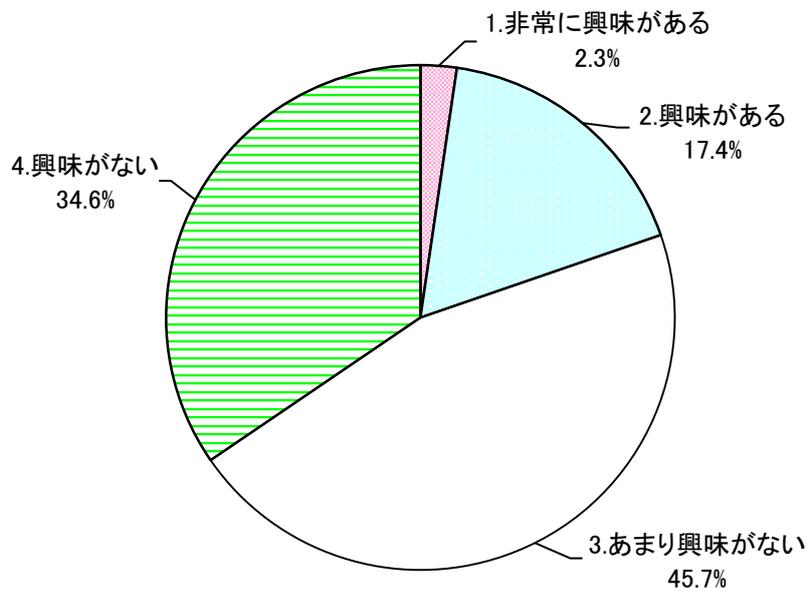
問3 地域社会における民生委員・児童委員の重要性についてどう思いますか。

N=4656



問4 あなた自身が民生委員・児童委員になることに興味がありますか。

N=4656

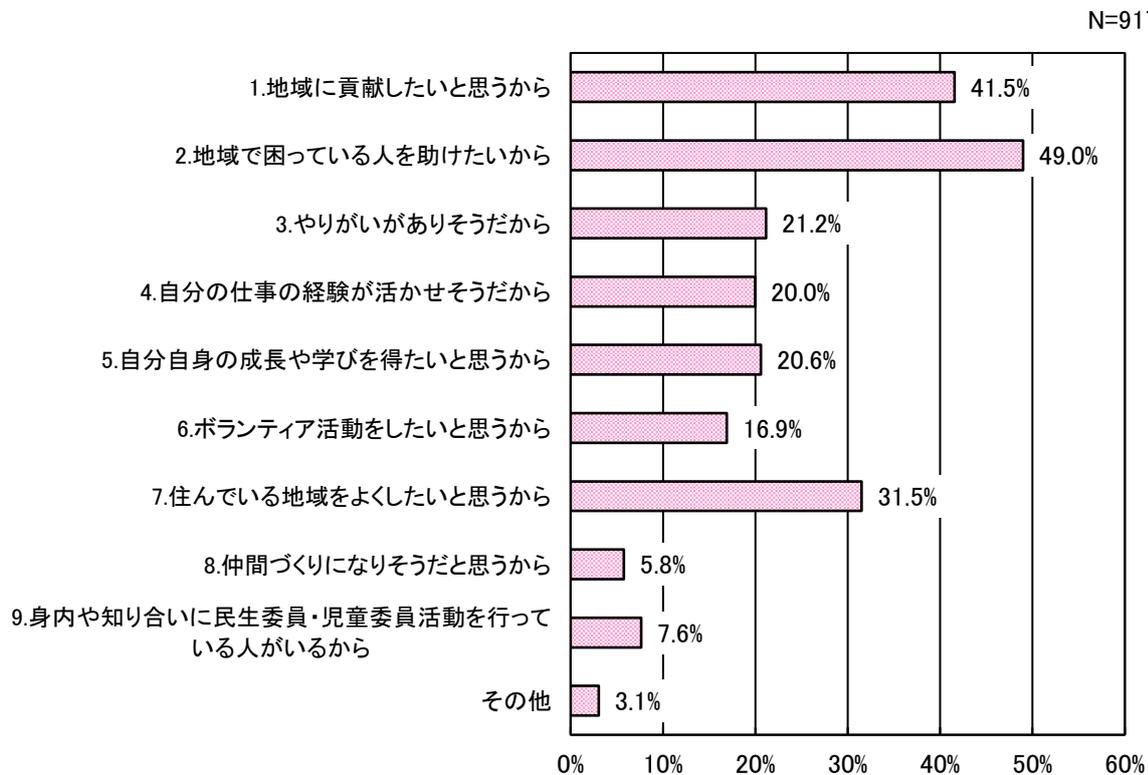


活動内容はこちらをご覧ください。

https://www.city.kobe.lg.jp/documents/6975/kobe_minseib4pnf.pdf

<問4で「1、2」と答えた方>

問4-1 どのような理由から「興味がある」と思いますか。(特に大きい理由を3つまで)



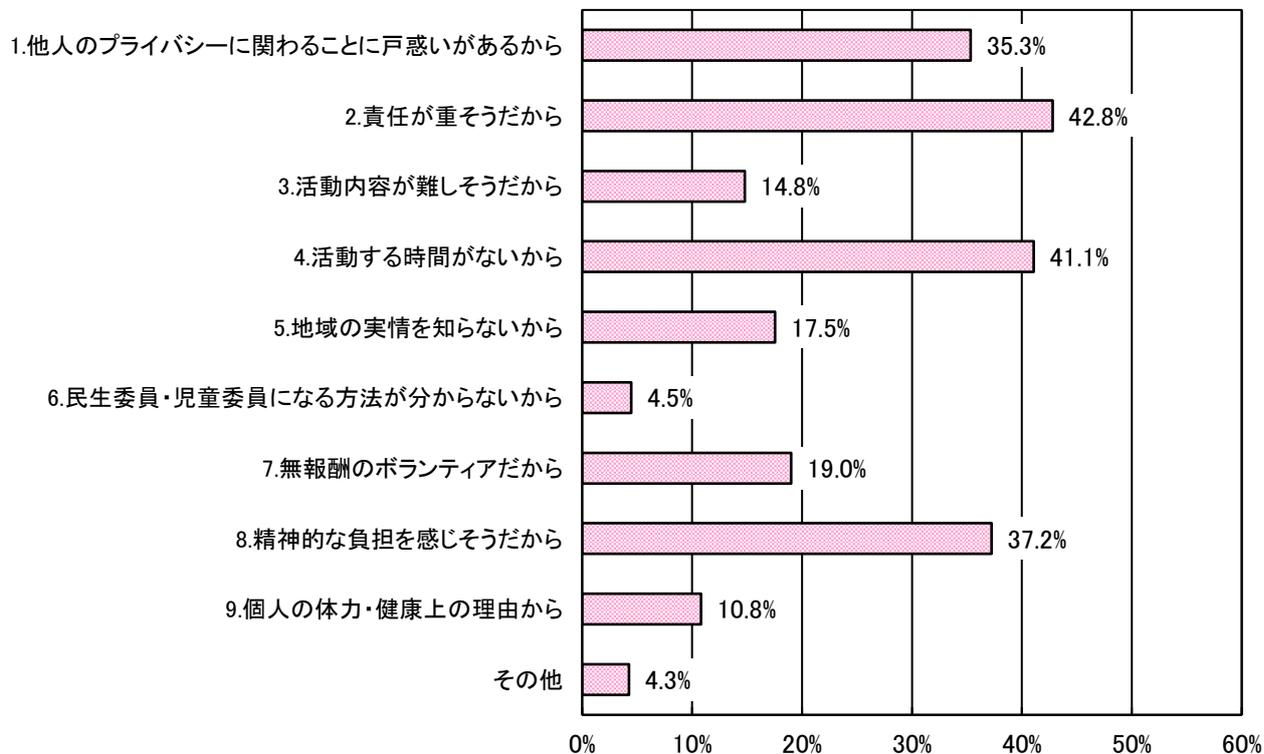
その他

- よく知っているご近所の方の役に立てれば、嬉しいと思うから
- 悩みがある方の助けになればと思うから
- 民生委員児童委員を必要とする人が増えていると思うから
- 子供に地域の手助けをする姿を見せることで、みんなと協力し合うこと、助け合うことの大切さを知ってもらえると思うから
- 以前、学習支援を手伝ったことがあり、やりがいを感じたから
- 高齢者が多い地域なので、出来ることやりたいと思うから
- 民生委員児童委員は年配の方が多いと感じるから
- 好きなYouTubeチャンネルに民生委員として活動されている方がいるから
- 以前に家族が民生委員をしており、地域の皆さんに頼りにされていたことを思い出したから
- 阪神・淡路大震災の時に家族がお世話になったから
- 民生委員・児童委員活動を知らないからこそ、委員となることで活動を知れると思うから

<問4で「3、4」と答えた方>

問4-2 どのような理由から「興味がない」と思いますか。(特に大きい理由を3つまで)

N=3739

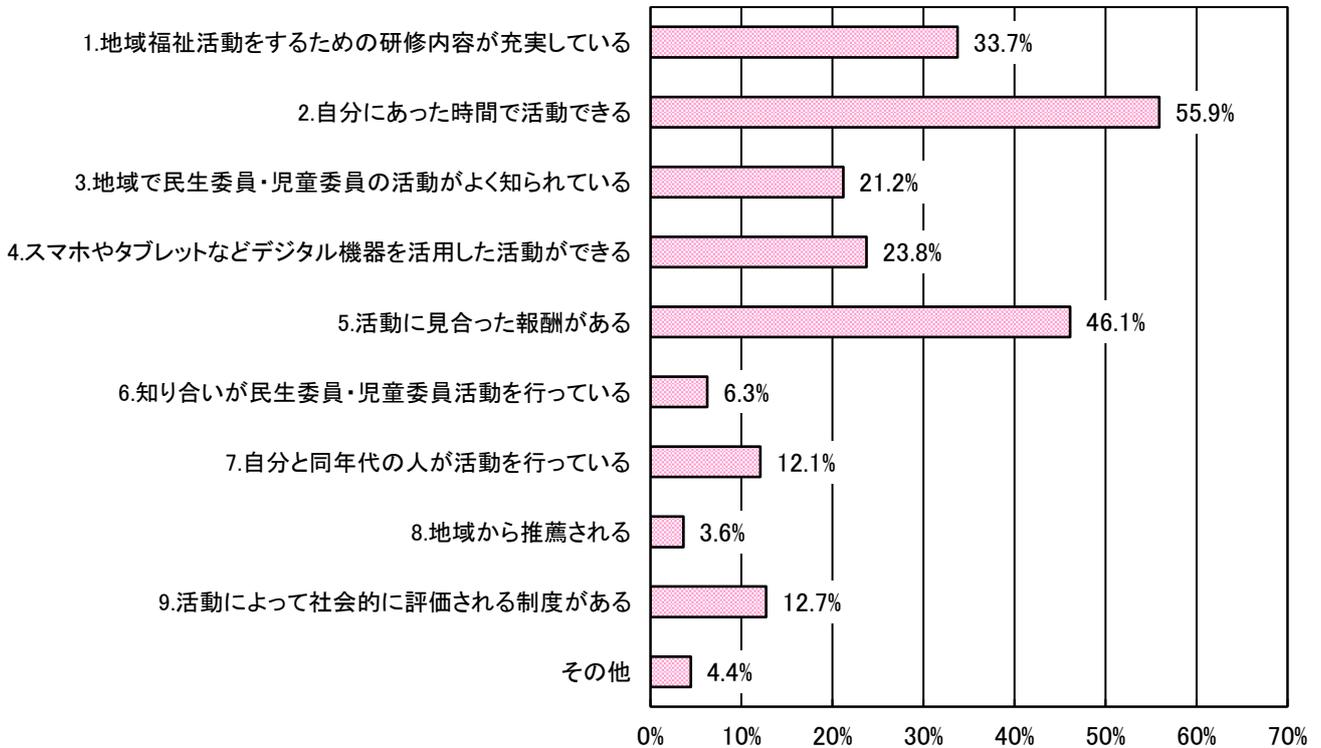


その他

- ・自分のことで精一杯であり、時間も無いから
- ・無償のボランティアなのに、リスクが高い活動だと思うから
- ・現在は共働き世帯が多い中、専業主婦のいる家庭への負担が重過ぎると思うから
- ・自身の住んでいる地域での活動を行うことで、個人のプライバシーにも関わり、逆恨みされたり、過剰な依頼、依存をされないか不安だと思うから
- ・相談者が希望する結果にならなかったときに、もし責められたらと思うと尻込みするから
- ・ボランティアではなく、行政が担うべきだと考えるから
- ・活動内容が時代にそぐわないと思うから
- ・昨今、詐欺事件等もある中で活動を行っても、苦情を言われることもあると思うから
- ・形ばかりのムダな活動が多い様に思うから
- ・任期が定められているようだが、後任が見つかるまで代わることが出来ない聞いたことがあるから
- ・自分自身の年齢が若いため、相談に乗れる立場ではないと思うから
- ・出産や育児を経験しておらず、民生委員や児童委員として活動することは難しいと思うから

問5 あなたが民生委員・児童委員になるとすれば、どのようなことがあればなりやすいと思いますか。(特に重要だと思うものを3つまで)

N=4656



その他

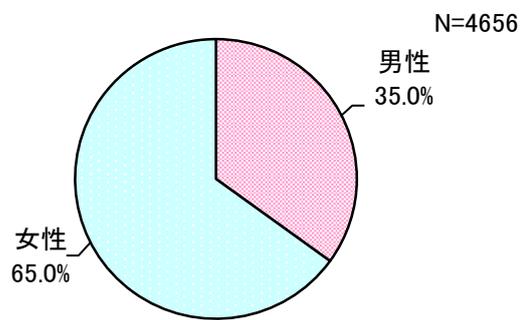
- ・ 正社員や正規職員として雇用され活動する
- ・ 衣食住が確保できて、子育てができる程度の報酬を得ることが出来るようにする
- ・ 仕事と両立できるよう、職場で育休のような制度や特別休暇の制度がある
- ・ 民生委員・児童委員が担っている役割を行政で担うようシフトする
- ・ 民生委員・児童委員団体について見直す
- ・ 民生委員になるための地域からの推薦制度を見直す
- ・ 善意に頼りすぎていることへの改善が必要だと思う
- ・ 活動内容を明確にし、人によって活動内容が異なることを無くす
- ・ 民生委員と児童委員を兼任させないようにする
- ・ 5分ぐらいの隙間時間で活動することが出来るような活動内容があれば、ハードルが下がる

問6 民生委員・児童委員について、ご意見、ご感想があればご入力ください。

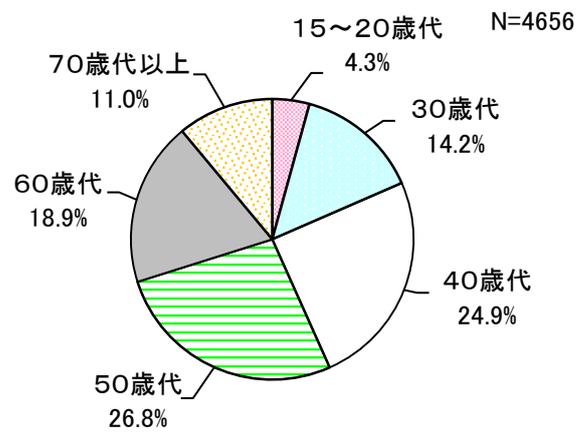
- ・社会への貢献意識を持てるような啓発を行うのが重要かと思う
- ・最近の社会情勢からみて、もっと関心を持たれてもよい事かと思う
- ・平素より委員の方々の業務内容並びに活動について広められる事が大切かと思う
- ・お一人世帯も増えて心細く孤独に思っている方の頼もしい味方だと思う
- ・よりたくさんの人々で社会を支えるために、活動を期限性にして、様々な人が関わるようにしていくのが理想と思います
- ・実親が存命時に「民生委員の方はあの人だよ」と聞いて、優しい物言いをなさる方と存じ上げていて、人格者はなさることが違うと記憶している
- ・出掛ける時や朝の交通指導しているときに出会うと挨拶を交わしています。立ち話をしたりして、親しくなると嬉しい
- ・せっかく良いことをしていてもみんなに周知されて無かったら勿体ないと思う
- ・活動内容等、一度広報紙 KOBE 等で特集を組んでお知らせしても良いと思う
- ・難しいケースを抱えたり、プライベートな時間が減ったり心配事が増えたりするのではないかというあたりに心理的な負担感を感じます。必要な役割だとは思いますが
- ・無報酬のボランティアと知って驚いた、意味が分からない。民間に委託してでも予算を割いて取り組むべきと思う
- ・行政職員が担うべき仕事だと思う
- ・本来役所がやるべき仕事を民生委員に押し付けている制度だと思う。社会的にも報酬的にも報われないから人が集まらないのでは
- ・神戸のような都会では、なり手確保がとても難しいだろうと思う
- ・見合った報酬やきちんとした面談基準を示すなど、整備していった方がいいと思う
- ・父が病気で寝たきりの 15 年ぐらい前は民生委員の方が実家に訪ねてきてお声がけして下さる安心感があった。でも今は知らない方には対応しないようにと高齢の母には注意をしている。今の時代には難しい活動だと思う
- ・祖父も父も民生委員をしていた。祖父も父も誇りを持って委員の仕事をしていたが、今の時代はなかなか手が少ないだろうなと思う

全 1,029 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

【性別】



【年代】



【区】

